



Kadowaki Sarasa

門脇 更紗 さん (21)

川西市出身のシンガーソングライター。スターダストプロモーション所属。3歳からピアノ、10歳からギターを始める。平成29年、30年と2年連続で、キセラ川西せせらぎ公園で行われたイベント「かわにし音灯り」に出演。現在はCMソングを担当したり、FMラジオのレギュラーを務めたりするなど多方面で活躍中。



川西は私の創作活動の原点

ギターを始めたのは10歳の時

「好きなことを始めてみたら」という母の勧めで10歳の時にギターを始めました。ライブ活動を積極的に始めたのは高校1年生の時ですね。川西能勢口駅前のデッキでもよく路上ライブをしていました。だんだん聞いてくれる人が増えて、多い時には80人近くの人が聞いてくれました。家族も応援してくれていて、路上ライブの機材と一緒に運んでもらったこともありました。今は東京で一人暮らしをしていて何でも自分でしないといけないので、両親のありがたみを改めて感じています。

初めてのワンマンライブ

一昨年の9月に初めてワンマンライブをしました。その時、間違えてギターの音が出ない状態のまま演奏をスタートしてしまいました。でも、「それもライブならではのハプニングだ」と観客の皆さんが笑顔で受け入れてくれました。そこから肩の力が抜けて、「良い演奏をしないとイケない」という気持ちより、「純粹にライブの空間を楽しもう」という気持ち

強くなりました。

「ちゃんとしなきゃ」という気持ちばかりだったのが、どんな自分でも自分らしいと捉え、前向きに楽しめるようになったんです。

川西市での20年間

川西市には、生まれてから20歳まで住んでいました。私の曲に「東京は」という曲があるのですが、それは川西市での20年間があっただけの出来た曲です。中学生の頃から東京には音楽活動のためによく行って、川西と東京を行き来して感じたことを歌詞にしています。ミュージックビデオには、出身小学校や、よく遊んでいたタコ公園でのシーンがあります。当時の友達にも出演してもらい、とても懐かしかったですね。

川西に帰ると空気がおいしく感じて、ほっとします。自然が多いところと、大都市へのアクセスの良さが両立しているまちだと思っています。

今は新型コロナウイルス感染症で大変な時期ですが、川西の皆さんに健康でいてもらえるよう、私の歌を通じて元気を届けられたらいいなと思います。

6月末現在の人口

男……………74,176人 (-64)
女……………82,555人 (-75)
計……………156,731人 (-139)
世帯数…70,384世帯 (-5)

CHECK & QUIZ

次の空欄 (○の中) を埋めてください。

1 : ○感染症の状況に合わせ迅速に対応します 2 : パート○ーシップ宣誓制度

クイズ正解者の中から図書カード (1,000円分) を5人に差し上げます (正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: 市ホームページ (右の2次元コードからアクセス可) から必要事項を送信するか、ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、8月11日(火) (消印有効) までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。

※7月号の正解は (合) (保) で、87件の応募がありました。

